

元気なまちづくり市民会議

10月15日(土)、市立長野高校でコミわか主催の「元気なまちづくり市民会議」が開催され、約150名の参加がありました。若槻地区の身近な課題を市理事者とざっくばらんに話し合うのが狙い。「コミわか提案議題」と参加者も対象とした「自由討議」に分けて行いました。(当日の会議資料を希望する方は、コミわか事務局へ)



佐藤安全防災部長の切なる願い

1. コミわか提案議題

①公園の一時占用および道路管理について

現在やむを得ず道路上をゴミ・資源物集積所として、一時的に占用している場所がある。これらの場所について、公園が隣接している場合には、公園を一時占用できないか。

また、冬期の除雪時期には雪の置き場として公園利用者の支障にならない場所を利用できないか。

道路の維持管理について、簡易な補修工事は住自協へ依頼し、補助金交付または業務委託する方法は取れないか。

(回答)

若槻南公園や若槻団地東公園などの都市公園の一部占用することは、都市公園法の規定で電柱や水道管に限定さ

れている。ゴミ・資源物集積所や道路の除雪によりたまった雪の仮置き場としての占用を許可することは困難である。平成6年以降は、都市公園内にゴミ集積所を設置することは許可していない。

道路管理について、簡易な補修を加えた維持管理の住民自治協議会への業務委託は、通行車両がある箇所での危険な作業、道路管理責任などさまざまな問題が出てくるので困難である。このため、新たな補助金制度の創設については、厳しい状況である。市道などの維持管理については、地区の実情に沿った方法を相談しながら対応していきたい。

②若槻コミュニティセンターの今後の在り方について

現在のコミュニティセンターを地区の総合施設として早期建て替えをお願いしたい。コミュニティセンターは、支所・市立公民館・住自協が機能的に結ばれることが理想である。

駐車場の拡充整備(アスファルト舗装)をコミュニティセンターとは別に大至急実施していただきたい。過去にも要望したが図書館については、早期に当地区または北部地域に設置をお願いする。

(回答)

昭和47年に建設された若槻公民館は鉄筋コンクリート造で耐用年数が残っている。現在小中学校の耐震化やゴミ処理施設の建設など緊急的、優先的な事業があり、早期建て替えは難しい状況である。今後も建物の劣化箇所の補修など行っていくので、当面現状でのご利用をお願いしたい。

駐車場については、平成21年1月から北側駐車場を借り上げ、駐車台数を増やしたので、現状でご理解いただきたい。

図書館建設については、他地区においても強い要望を頂いているが、財政状況のほか、場所の選定についても課題等があるため、移動図書館や市立公民館に併設されている図書館分室の活用も含め検討を進めている。

2. 自由討議

①若槻地区内における中山間地域活性化について (市側回答:一部前向きに検討)

②病院利用者のためにぐるりん号のルート延長について (市側回答:慎重に検討したい)

③長野市の防災に関わる基本的な考え方について (市側回答:地域防災計画などの見直しを進めている)